



令和5年4月12日

担当課	公民共創室
担当者	竹家
電話	(073) 435-1015
内線	2441

公民共創アドバイザーを選任し、公民共創を推進します

本市では、民間主導のまちづくりへの関心が高まっていることを踏まえ、市民と公共がこれまで以上に協働することで、新たな魅力と活力を創出しようとしています。

このことを的確かつ円滑に推進するために、公民共創に詳しく、全国的に活躍する起業家や先進的な事例に精通した研究者など、豊富な知見やネットワークを持つ専門家を公民共創アドバイザーとして登用することを決定しました。

アドバイザーの方々には、定期的にご意見をいただくなど、公民共創事業の効果的な構築に向けたアドバイスをいただく予定です。

- 1 登用期間 令和5年4月14日（金）から令和6年3月31日（日）まで
- 2 報酬 無償
- 3 就任式 日時：令和5年4月14日（金） 13時30分～14時00分予定
場所：和歌山市本庁舎 4階市長室
- 4 登用人材

のぶときまさと
信時正人氏

和歌山市出身。東京大学都市工学科を卒業後、三菱商事株式会社（情報産業、開発建設、金融）を経て、（財）2005年日本国際博覧会協会（政府出展事業 企画・催事室長：日本館の企画・運営、政府主催催事担当）、東京大学大学院特任教授、横浜市入庁後に都市経営局都市経営戦略担当理事、地球温暖化対策事業本部長等を歴任（横浜スマートシティプロジェクト、環境未来都市等推進）。他東京大学まちづくり大学院非常勤講師、横浜国大客員教授、UDC イニシアティブ理事等。

なるみていぞう
鳴海禎造氏

和歌山市出身。開智高校在学中にビジネスをスタートし、関西外国語大学英米語学科を卒業後、2003年に自動車店を起業。以来約20年間で国内外に5つの会社を設立し、主にモビリティ関連ビジネスに従事。2017年に「日本を代表する次世代乗り物メーカー」を目指して設立した「glafit株式会社」では、自転車型の電動バイクやキックボード型の電動スクーターを開発し販売。規制のサンドボックス制度を使い、2021年6月「国内初の自転車・電動バイクの切り替え」を認められるなど法整備への取組みや、業界団体（一社）日本電動モビリティ推進協会（JEMPA）を設立し会長へ就任するなど、ルール作りや啓発活動、政策提言等を行う。他「TGC和歌山推進委員会」会長や内閣府の地域活性化伝道師など地域振興の担い手としても活躍。